

平成 30 年 度

印 旛 地 区 教 育 研 究 会

学 校 図 書 館

研 究 部 総 会

※第64回印旛郡市小中学校読書感想文コンクール実施要項を
記載しています。各校の読書感想文担当者もご覧ください。



平成 30 年 5 月 8 日 (火) 13:30~14:30

会場 成田市立成田中学校

印 旛 地 区 教 育 研 究 会
学 校 図 書 館 研 究 部

平成30年度 印教研学校図書館研究部総会 次第

進行 大岩由美子 (佐倉市立小竹小)

1. 開会の言葉

2. 研究部長あいさつ 渡辺敦 前研究部長 (白井市立七次台小)

3. 議長・書記任命 第1部会担当

議長 野口美奈 先生 (上志津中学校)
書記 鎌田奈津子先生 (内郷小学校)

4. 報告事項

(1) 平成29年度行事報告 佐藤新太郎 (印西市立小林中)

(2) 平成29年度決算報告 山口 裕子 (白井市立南山中)

(3) その他

5. 議事

(1) 平成29年度行事並びに決算承認に関する件 (佐藤)

(2) 平成30年度行事計画に関する件 (佐藤)

(3) 平成30年度研究部予算に関する件 (山口)

(4) 平成30年度の教研の取り組みに関する件 (谷嶋)

(5) 平成30年度役員改選に関する件 (渡辺)

(6) その他

6. 各部会研究部長紹介

7. 新旧役員あいさつ

8. 連絡 (佐藤)

9. 閉会の言葉

1. 平成29年度 行事報告

(1) 郡関係行事

日程	計画事業名	内容	会場・講師	参加数
4.26(水)	役員会議	総会準備	印旛教育会館	13名
5. 9(火)	研究部定期総会	総会	成田市立成田中学校	44名
8.17(木)	教研集会	<p><午前> レポート 楽しく学び心を 耕す授業を目指 して ～子ども と本をつなぐ授 業づくり～ 提案者 加藤智博 (大山口小) 学校図書館と 市立図書館との 連携 ～教科指 導の中での連携 ～ 提案者 林一美 (実住小) 入江陽 (朝陽小) 平山千晴 (八街南中)</p> <p><午後> 学校図書館運営 研修会 学校司書との 連携</p>	<p>印西市立印旛公民館 助言者 東京学芸大非常勤講師 渡辺暢恵先生 著書『授業につなげる学校 図書館の展示・掲示&指導 案12カ月』黎明書房2015な ど多数</p> <p>講師 中澤孝子 先生 柏市教科専門アドバイザー</p>	80名
同	役員会議	読書感想文 部会審査 郡審査 打合せ	印西市立印旛公民館	13名
9.15(金)	1部会審査	読感文審査	佐倉市 中央公民館	
9.20(水)	2部会審査	〃	印旛教育会館	
9.13(水)	3部会審査	〃	印西市立中央公民館	
9.20(水)	4部会審査	〃	八街市立図書館	
9.13(水)	5部会審査	〃	南部総合福七	
10. 3(火)	読書感想文審査会	郡審査	印旛教育会館	50名
10.18(水)	読書感想文研修会	編集	佐倉市 中央公民館	19名
11. 7(火)	読書感想文研修会	校正	佐倉市 中央公民館	19名
2. 6(火)	役員会議	会議	白井市立桜台小学校	13名

(2) 読書感想文関係

平成29年度 読書感想文集「いずみ」集計結果 2,126冊 18冊増
 参考 (28年度 2,108冊) (27年度 2,267冊) (26年度 2,093冊)

(3) 第63回 千葉県読書感想文コンクール入賞者

賞	校名	学年	氏名	書名
最優	印旛中	1年	飯田 紗葉	ホイッパーウィル川の伝説
※最優は「最優秀賞」 以上は千葉県代表として第63回全国読書感想文コンクールに出品				
優秀	井野中	1年	藤井 優花	ホイッパーウィル川の伝説
優良	安食台小	6年	竹中 花仲	霧のなかの白い犬
	白井第一小	6年	青木 志織	転んでも、大丈夫 ぼくが義足を作る理由
	滝野中	1年	今浦 礼那	月はぼくらの宇宙港
佳作	向台小	2年	鈴木 凜音和	ばあばは、だいじょうぶ
	白井第一小	4年	青木 虎太郎	空にむかってともだち宣言
	桜台小	4年	奥野 菜々	としょかんライオン
	桜台小	6年	山本 奈々絵	私のスポットライト

(4) 第41回千葉県課題図書小・中学校児童生徒読書感想文コンクール (千葉日報社主催)

賞	校名	学年	氏名	書名
優秀	成田高付小	5年	鈴木 もも	私のスポットライト
優良	成田高付小	3年	渡邊 紗椰	お昼の放送の時間です
	大山口中	3年	川上 陸斗	夜間中学へようこそ
佳作	桜台小	3年	山形 詩織	お昼の放送の時間です

※優秀賞は「県小学校長会長賞」, 学校賞: 成田高付小

(5) 第33回千葉県読書感想画コンクール入賞者

賞	校名	学年	氏名	書名
優秀	桜台小	4年	玉内 祥一朗	魔女の宅急便その3
優良	桜台小	4年	中石 博月	魔女の宅急便
※以上は千葉県代表として第29回中央読書感想画コンクールに出品				
佳作	桜台小	2年	山本 青空	おにぼう
	桜台小	4年	峰 翔	魔女の宅急便その3
	公津の杜小	6年	青柳 杏	猫の帰還

2. 平成29年度 決算報告

	謝金	旅費	通信運搬費	資料費	その他	合計
収入					研究部費 254,000 講師代補助 25,000	279,000
小計	38,000		8,477	178,863	53,637	278,977
支出 内訳	中澤先生講師謝金 15,000 渡辺先生講師謝金 15,000 提案校 2校分 8,000		郵送費 8,477	千教研負担金 17,400 賞状購入申込 書等印刷費 131,463	会場土産 1,836 文房具代 4,267 講師茶菓 1,210 審査会経費 11,098 審査会弁当 30,800 紙袋 4,426	残金 23

3. 平成30年度 行事計画 (案)

日程	計画事業名	内容	方法・会場・発表者	参加数
4. 24(火)	役員会議	総会準備	印旛教育会館	13名
5. 8(火)	研究部定期総会	総会	成田市立成田中学校	100名
8. 22(水)	教研集会	<午前> レポート 研究協議 <午後> 研修会	印西市立印旛公民館 2本の提案を予定 助言者 東京学芸大非常勤講師 渡辺暢恵先生	100名
同	役員会議	読書感想文 部会審査 郡審査 打合せ	印西市立印旛公民館	13名
9. 21(金)	1部会審査	読感文審査	佐倉市中央公民館	
9. 19(水)	2部会審査	"	印旛教育会館	
9. 19(水)	3部会審査	"	印西市立本埜公民館	
9. 19(水)	4部会審査	"		
9. 19(水)	5部会審査	"	南部総合福七	
10. 2(火)	読書感想文審査会	郡審査	印旛教育会館	50名
10. 17(水)	読書感想文研修会	編集	佐倉市中央公民館	19名
11. 6(火)	読書感想文研修会	校正	佐倉市中央公民館	19名
2. 5(火)	役員会議	会議	富里市立富里北中学校	13名

<各部会ごとの研修会・図書主任会議など>年度初めの計画です。必ず、再度御確認ください。

一部会佐倉市学校図書館研修会（市教委共催）	6/ 8
三部会学校図書館研究部研修会	6/19
四部会学校図書館教育研修会	5/16
五部会図書館主任研修会	6/ 6, 1/23

<各市町ごとの研修会・図書主任会議など>年度初めの計画です。必ず、再度御確認ください。

佐倉市学校図書館研修会	4/13, 6/ 8, 2/ 2
成田市学校図書館運営研修会	7/27
成田市学校図書館司書等研修会	11/ 7
富里市学校図書館担当者会議	4/17, 1/16
栄町読書教育研修会	5/18, 11/13, 2/ 8
印西市学校図書館担当者会議	5/ 9, 2/22
印西市図書システム研修会	5/22, 8/ 8
白井市図書館教育担当者会議	4/12, 10/16, 1/18
四街道市子ども読書活動推進連絡会	7/31
四街道市読書活動推進研修会	8/24

<千葉県教育委員会、千葉県教育研究会学校図書館教育部会関係の行事>

千葉県子ども読書の集い（県文化会館）	5/12
学校図書館春季研修会（県教育会館）	5/30
学校図書館夏季研修会（ポートプラザちば）	7/30
公立図書館と学校の連携を図るために研修会（千葉市民会館）	8/20
読書感想文2次審査会（県教育会館）	10/16
読書感想文最終審査会（県教育会館）	10/22
読書感想文表彰式（ポートプラザちば）	12/14
読書感想画しめ切り（提出先未定）	1/12

<全国・関東SLA関係の行事>

第41回全国学校図書館研究大会（富山・高岡大会）8/8～8/10
2019年8月8日、9日 千葉大会 会場：千葉工業大学津田沼キャンパス

4. 平成30年度 予算（案）

本日の印教研定期総会において研究部費254,000円（一昨年度より17,000円減）が決定しましたので、それに基づいて昨年度と同様に使いたいと思います。

5. 平成30年度 教研の取り組み（案）

◎研究テーマ

学びをひろげる 人を育む 学校図書館

- ①感動を生み出し、言葉の力を培う読書センターとしての学校図書館
- ②探究的な学びを育てる学習・情報センターとしての学校図書館
- ③司書教諭・学校司書を核に全校で学びを創る学校図書館
- ④子どもたちの「居場所」を提供する学校図書館

◇研究テーマ設定の理由

- 学校図書館は、児童生徒の創造力を培い、学習に対する興味・関心等呼び起こし、豊かな心を育む自由な読書活動や読書指導の場である「読書センター」としての機能を果たす必要がある。
- 学校図書館は、児童生徒の自発的、主体的な学習活動を支援するとともに、情報の収集・選択・活用能力を育成して、教育課程の展開に寄与する「学習・情報センター」としての機能を果たす必要がある。

- 司書教諭・学校司書を核にして、全校で学びを支える学校図書館を運営する必要がある。
- 昼休みや放課後の学校図書館は、教室内の固定された人間関係から離れ、児童生徒が一人で過ごしたり、年齢の異なる様々な人々とのかかわりをもつことができる場となる。学校図書館は、児童生徒にとってこのような校内における心と体の「居場所」としての機能を果たす必要がある。

☆運営に当たって・・・

- ・上記の研究テーマを各学校の実態に応じて研究し、学校図書館をより良きものにするために実践の指針とし、日々の研究・研鑽に当たる。
 - ・提案については希望制とし、印教研集会に発表報告する。
 - ・提案については個人でもグループでも可。
 - ・押し付け合いにならないように気持ちよく提案できる雰囲気大切にしたい。
- (教研集会の司会・記録は第2部会です。)

6. 平成30年度 役員改選 (案)

役職	氏名	所属校	電話	FAX
部長	大久保 一	富里市立富里北中学校	0476-93-9508	0476-93-9812
副部長	佐藤 新太郎	印西市立小林中学校	0476-97-3100	0476-97-3101
事務局				
事務局長	谷嶋 博康	四街道市立旭中学校	043-432-8451	043-432-9051
事務局員	江部 めぐみ	下総みどり学園	0476-96-0135	0476-96-2217
事務局員	大岩 由美子	佐倉市立小竹小学校	043-461-3121	043-462-4887
会計	山口 裕子	白井市立南山中学校	047-492-1441	047-492-3017
協力員	渡辺 敦	白井市立七次台小学校	047-491-5780	047-492-3013

7. 平成30年度 千葉県教育研究会学校図書館教育部会役員

役職	氏名	所属校	電話	FAX
副会長	大久保 一	富里市立富里北中学校	0476-93-9508	0476-93-9812
事務局員	谷嶋 博康	四街道市立旭中学校	043-432-8451	043-432-9051
顧問	渡辺 敦	白井市立七次台小学校	047-491-5780	047-492-3013

8. 平成30年度 部会研究部長・地区担当

役職	氏名	所属校	電話	FAX
1部会部長	鎌田奈津子	佐倉市立内郷小学校	043-486-1501	043-486-2168
酒々井地区	野口弘美	酒々井町立酒々井中学校	043-496-1040	043-496-5712
2部会部長	大平 あゆみ	成田市立向台小学校	0476-26-4812	0476-20-6115
成田地区	藤崎 浩美	成田市立遠山中学校	0476-35-0128	0476-40-5040
富里地区	片井 綾	富里市立根本名小学校	0476-92-0662	0476-92-0682
栄地区	長谷 幸子	栄町立栄中学校	0476-95-0011	0476-95-6888
3部会部長	伊藤 真美	白井市立池の上小学校	047-492-2611	047-492-3014
白井地区	吉野 由香	白井市立七次台小学校	047-491-5780	047-492-3013
印西地区	根本 佳乃	印西市立原山小学校	0476-46-1701	0476-46-1702
4部会部長	真船 貴大	八街市立実住小学校	043-444-1227	043-444-1228
5部会部長	谷嶋 博康	四街道市立旭中学校	043-432-8451	043-432-9051

9. 連絡事項

①第64回千教研学校図書館教育部会定期総会への参加について

5月30日(水)13:30～ 講演は14:40～ 県教育会館 講師：真珠まりこ先生(絵本作家)
1998年、デビュー作「A Pumpkin Story」(GreeneBark Press)がアメリカで出版され、絵本作家となる。2004年に発売された「もったいないばあさん」はベストセラーとなり、毎日新聞、朝日小学生新聞、こどもエコクラブJECニュースなどさまざまなメディアで連載されている。2008年1月より、今地球上で起きている問題と厳しい環境で暮らす世界の子どもたちの現状が、日本の私たちとどのようなつながっているのかを伝える展示会、「もったいないばあさんのワールドレポート展」を開催し、全国各地を巡回展示している。2010年の国際生物多様性年には、生きものたちが絶滅する問題と生物多様性をテーマに特集したパート2の展示会、「もったいないばあさんのワールドレポート展—生きものがきえる—」を開催。COP10(生物多様性条約第10回締約国会議)の交流フェア会場でも、展示と真珠まりこのトークイベントが行われた。

主な作品『もったいないばあさん』『もったいないばあさんがくるよ!』『もったいないばあさん・もったいないことしてないかい?』『もったいないばあさんとぼく』『もったいないばあさんかるた』『もったいないばあさん音頭』(真珠まりこ作詞・絵/中川ひろたか・作曲/増田裕子・歌/齋藤ネコ・編曲)『もったいないばあさんと考えよう世界のこと』・『もったいないばあさんと考えよう世界のこと・生きものがきえる』(真珠まりこ・作・絵/WWFジャパン・監修)『もったいないばあさん もりへいく』『もったいないばあさん まほうのくにへ』(真珠まりこ・作・絵/大友剛・マジック監修)『Mottainai Grandma』(真珠まりこ・作・絵/山口マリアヌ・英語監修)『まゆげちゃん』(以上特記のないものはすべて、真珠まりこ作・絵/講談社)

『かぼちゃものがたり』(「A Pumpkin Story」の邦訳/学習研究社)『ハートリペアショップ』(岩崎書店)『おべんとうパス』(ひさかたチャイルド)『おでんのゆ』(ひさかたチャイルド)『にこちゃんとぷんぷんまる』(ひさかたチャイルド)『おはようあさごはん』(ひさかたチャイルド)『チョコだるま』(ほるぷ出版)『おみせやさんゲーム』(真珠まりこ・絵/中川ひろたか・作/学習研究社)『なないろどうわ』(アリス館)
(以上特記のないものはすべて、真珠まりこ作・絵)

②印教研究集会の講演(8月22日午後:印旛公民館)

今年は絵本作家すとうあさえさんの講演を行います。だれでも(保護者でも)参加できます。どうぞ誘い合わせて来てください。

すとうあさえ 東京都生まれ。お茶の水女子大学を卒業。幼児教育のテレビ番組の制作を経て、絵本の創作をはじめ。『子どもと楽しむ季節の行事とあそびの絵本』(のら書店)で、産経児童出版文化賞受賞。作品に『ざぼんじいさんのかきのき』『よるへびやのへびくん』(岩崎書店)、『ごうた、1年生でしょっ』(文研出版)、『つないだてとて』(佼成出版社)など、多数。(絵本ナビから)

すとうあさえさんご本人から

演題「絵本のちから—創り手として・読み手として」

創り手として自作絵本の制作エピソードと、ライフワークでもある「行事とあそび」についてお話します。そして子どもたちに絵本を読んできた体験から、読み手として実感した絵本の力についてお話します。絵本の読み聞かせをまじえながらみなさまと絵本の時間を楽しめたらうれしいです。

③郡読書感想文審査会、審査員委嘱について

行事予定案で提案した日程(10月2日)で行います。お忙しい時期だとは思いますが、是非、御協力ください。時期になりましたら、部会ごとに文書にて依頼します。

第64回印旛郡市小中学校読書感想文コンクール実施要項

印旛地区教育研究会学校図書館研究部

1 趣旨

- ・子どもが本に親しむ機会をつくり、読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書の習慣化を図る。
- ・より深く読書し、読書の感動を文章に表現することをとおして、豊かな人間性や考える力を育む。更に、自分の考えを正しい日本語で表現する力を養う。
- ・以上の全国コンクールの趣旨の元、印旛郡市全小中学校（私立、特別支援学校も含む）を対象として実施するとともに併せて千葉県・全国コンクールの予選を兼ねる。

2 主催 印旛地区教育研究会学校図書館研究部

3 日程

(1) 応募締切 各部会の審査会に持参する。

(2) 部会審査 年度初めの計画。必ず各部会研究部長に御確認ください。

部会	審査日	審査会場	部会研究部長
1部会	9月21日13:30	佐倉中央公民館	鎌田奈津子(内郷小学校)
2部会	9月19日13:30	印旛教育会館	大平 あゆみ(向台小学校)
3部会	9月19日13:30	印西市立本林公民館	伊藤 真美(池の上小)
4部会	9月19日13:00		真船 貴大(実住小学校)
5部会	9月19日13:00	南部総合福祉センター	谷嶋 博康(旭中学校)

(3) 郡審査 10月2日(水)9:00~16:30 印旛教育会館

4 応募について

(1) 出品点数については、学級数(特別支援学級数も含む)×1編とする。「課題」と「自由」の部門があるが出品数は合計して学級数×1(学年は問わない。学校全体の学級数。例えば1年生が出品しないときはその分他学年から出品してよい。)

※ 他の団体主催のコンクールの課題図書(千葉日報社主催県課題図書コンクールなど)・前年度以前の課題図書、他の部の課題図書は、「自由」の部に応募する。

(2) 字数の制限は、
小学校低学年 800字以内
小学校中・高学年 1200字以内
中学校 2000字以内

審査、整理の都合上B4版原積用紙(縦書)を使用する。400字詰でなくてもいい。

※ 注意事項として

ア 句読点や改行のための空白は、字数分とする。

イ 原積用紙は1行目から本文に入り、題名・学年・性別を1枚目の欄外に、書名、著者名、出版社名を末尾欄外に記入する。

ウ 校名・氏名については、すべて添付の応募票に記入する。(ふりがなを忘れずに)

原積用紙には、校名、氏名を絶対に書かない。

エ 応募票は「第63回千葉県読書感想文コンクール応募票」を使用する。

ない場合は下記からダウンロードして使用。全国コンクールの応募票は使用不可。

〒教研学校図書館教育部会のwebページ <http://chiba-sla.main.jp/index.html>

オ 応募票ははっきり楷書で書く。賞状、入選名簿に使用するので正しく書く。

(低学年は、正しい漢字で大人が書いてほしい。)

カ 用紙は二つ折、右肩をホチキスで綴じ、応募票をその上にクリップで添付する。

キ 感想文は白筆であること。(白筆不能の場合は理由を書き添える。)

ク 作品の控えを残しておく。県審査に進んだ作品は返却しない。

ケ 他の団体の主催するコンクールに出した作品を重ねて応募しない。

(両方で入賞すると著作権の問題になる。絶対にしないでいただきたい)

コ 作品・応募票には、部会・郡審査のときのNo等を書かない。(残しておくかない)

カ 教科書、副読本、読書会用テキスト類(「てのひら文庫」「雨の日文庫」など)、雑誌・別冊付録(「かがくのとも」「学研おはなし絵本」など)、パンフレットの感想文は審査対象外。教科書教材等でも単行本になっていけばよい。

- キ 人権擁護の観点に留意すること。障害者差別、民族差別などにつながる表現、また、「同級生の〇〇ちゃん」 という個人が特定でき、かつ中傷してないこと。
- ク 「盗作」「剽竊」に注意すること。絶対にないように御注意願いたい。出品のときに必ず、本人に確認すること。

5 審査について

【基本の観点】

- 応募規定にあっているか。(字数オーバー、自筆でないなど)
- 読書の喜びや楽しみが感じられるか。
- 読書によって得た変容が見られたか。
- 発達段階に応じた考え方をしているか。
- 広い視野に立って考えているか。
- 自分の言葉で表現しているか。
- 書き手の感動が読むものに伝わってくるか。
- 明るく建設的・創造的な読み方をしているか。
- 文のきまり・文体・語句・表現等は適切か。
- 規定の文字数を十分に生かし、自分の思いを表現しているか。(字数制限に近い)

対象図書の内容により

- 作品の語るものに的確に触れているか。
- 登場人物の心情・著者の心情に触れているか。
- 作品から得た人生観・人間観と自分との出会いをどのようにとらえているか。
- 著者の論旨を的確にとらえているか。
- 登場人物の心情・著者の意見を区別しながら自分の考えを具体的に述べているか。

等を参考にし審査にあたる。

課題図書を購入すると応募票が添付されているので、誤解して、部会審査を通さず、直接、学校や個人(家庭)で県や全国に応募するケースがある。返送しても既に審査が終わっていることが多く、せっかくの作品がそのままになってしまう。県や全国への直接応募はできないということを各学校で担当以外の先生・家庭への連絡の徹底をお願いいたします。

6 賞について

優秀賞 県審査に出品、印旛郡市読書感想文集「いずみ」に掲載する。

小学校低学年		小学校中学年		小学校高学年		中学校		合計
自由	課題	自由	課題	自由	課題	自由	課題	
4	4	4	4	4	4	6	6	36

学年は問わない。

優良賞 印旛郡市読書感想文集「いずみ」に掲載する。

小学校各部門10編ずつ 中学校18編 合計48編

入選 部会審査出品数の約1/3(郡審査に出品する作品)。 昨年591編

学年は問わない。「自由」「課題」の区別はない。

※入選以上の各賞には印旛地区教育研究会学校図書館研究部から賞状を出す。

7 審査員について

郡審査は、小中学校、合わせて50名程度の教員を学校図書館研究部より委嘱する。

部会審査は、各校1名以上の参加をお願いする。

8 その他

※部会審査のとき「応募総数の調査」を行う。各学校で感想文を書いた人数の合計。小学校低学年自由〇題、課題〇題、など。小学校は5部門別(低・中・高それぞれの自由・課題)の作品数、中学校は自由と課題に分けた作品数を確認する。出品数ではなく、書いてきた作品数。

※入選した場合は作品・氏名を公表する。特に「病氣」「身内の死」等の個人情報の公表について必ず確認をとること。

※6月に出る千葉県コンクールの要項により訂正がある可能性もある。

課題図書 ※価格は発表当時のものです

※価格は発表当時のものです

小学校低学年

ルラルさんのだいくしごと (ポプラ社) 著者: いたうひろし・作 本体価格: 1,200円

きみ, なにがすき? (あかね書房) 著者: はせがわさとみ・作 本体価格: 1,200円

なずずこのっぺ? (フレーベル館) 著者: カーソン・エリス・さく アーサー・ピナード・やく 本体価格: 1,600円

がっこうだってどきどきしてる (WAVE出版) 著者: アダム・レックス・文 クリスチャン・ロビンソン・絵 なかがわちひろ・訳 本体価格: 1,400円

小学校中学年

レイナが島にやってきた! (理論社) 著者: 長崎夏海・作 いちかわなつこ・絵 本体価格: 1,400円

森のおくから: むかし, カナダであったほんとうのはなし (ゴブリン書房) 著者: レベッカ・ボンド・作 もりうちすみこ・訳 本体価格: 1,400円

最後のオオカミ (文研出版) 著者: マイケル・モーパーゴ・作 はらるい・訳 黒須高嶺・絵 本体価格: 1,200円

すごいね! みんなの通学路 (西村書店) 著者: ローズマリー・マカーニー・文 西田佳子・訳 本体価格: 1,500円

小学校高学年

奮闘するたすく (講談社) 著者: まはら三桃・著 本体価格: 1,400円

こんびら狗 (くもん出版) 著者: 今井恭子・作 いぬんこ・画 本体価格: 1,500円

ぼくとベルさん: 友だちは発明王 (PHP研究所) 著者: フィリップ・ロイ・著 櫛田理絵・訳 本体価格: 1,400円

クニマスは生きていた! (汐文社) 著者: 池田まき子・著 本体価格: 1,500円

中学校

一〇五度 (あすなろ書房) 著者: 佐藤まどか・著 本体価格: 1,400円

太陽と月の大地 (福音館書店) 著者: コンチャ・ロペス=ナルバエス・著 宇野和美・訳 松本壘美・画 本体価格: 1,600円

千年の田んぼ: 国境の島に, 古代の謎を追いかけて (旬報社) 著者: 石井里津子・著 本体価格: 1,500円

支会番号 1 2		支会名 印旛 支会	
第64回全国青少年読書感想文コンクール(千葉)応募票			
種別	小低・小中・小高・中学	自由・課題(どちらかに○)	
感想文の題名			
所 属	(ふりがな) 学校名 学校名にもすべてふりがなをつけてください	(千葉県 郡 市町村立) () 学校	
	学校所在地	〒() 市() 区() 丁目() 番() 号()	
応募者	応募区分・学年	小低・小中・小高・中学の部	第 学年 男女
	(ふりがな) 氏 名	()	
対象図書	作者・著者		
読んだ本	書 名		
	シリーズ名		
	発行所・発行年	発行所	発行年
	定価・判版・ページ数	定価	判型 タテ <small>cm</small> ページ数 P

※名簿の元になります。正式な字で記入して、作品の上にクリップで貼付してください。

支会番号 1 2		支会名 印旛 支会	
第64回全国青少年読書感想文コンクール(千葉)応募票			
種別	小低・小中・小高・中学	自由・課題(どちらかに○)	
感想文の題名			
所 属	(ふりがな) 学校名 学校名にもすべてふりがなをつけてください	(千葉県 郡 市町村立) () 学校	
	学校所在地	〒() 市() 区() 丁目() 番() 号()	
応募者	応募区分・学年	小低・小中・小高・中学の部	第 学年 男女
	(ふりがな) 氏 名	()	
対象図書	作者・著者		
読んだ本	書 名		
	シリーズ名		
	発行所・発行年	発行所	発行年
	定価・判版・ページ数	定価	判型 タテ <small>cm</small> ページ数 P

※名簿の元になります。正式な字で記入して、作品の上にクリップで貼付してください。